

支援する人がいることの重要性。支援運動は、「一日も早く」を求めつつ、「一定の期間」を理解し、粘り強くすすめることが必要です。

- 再審制度を学び、確定判決と弁護団の再審請求書を読み込んで、争点と主張を理解しましょう。そのうえで、「事件の顔」は何かを討議し、「訴えるポイント」を検討して、宣伝物・宣伝方法を工夫します。共感と支援を広げることができる内容と運動。
- 再審請求審は、通常、事実取調べ等が非公開で行われます。最高裁のたたかいのように、弁護団と協力し、運動体の側で節目をつくって、裁判所への要請行動や市民に訴える集会などを適時とりくむことが必要です。
- 再審請求審は、確定判決を言い渡した仙台地裁で行なわれます。仙台地裁に再審開始決定を行なわせるためにも、宮城・仙台での世論を変えることが決定的に重要になります。松山事件再審勝利にも学び、これまでみんなで広げた全国の支援の力を仙台地裁へ集中させるための工夫も。
- 守大助さんを励まし、処遇改善を求める刑務所要請行動のとりくみ
- 被告（家族）・弁護団・支援団体が知恵と力を出し合い、団結を強めて再審開始をめざしてがんばりましょう。

以上